

The 36th Aichi Figure Skating Competition
 兼 第 35 回愛知県中学生スケート競技会 愛知県代表選手選考会
 兼 令和 8 年度 第 15 回愛知県高等学校スケート競技会
 兼 第 81 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会 愛知県代表選手選考会

要 項

- 1 主催・主管 愛知県スケート連盟
- 2 後 援 愛知県 愛知県教育委員会 (公財)愛知県スポーツ協会
(公財)名古屋市教育スポーツ協会 中日新聞社
- 3 期 間 令和 8 年 1 2 月 3 日 (木) ～ 1 2 月 6 日 (日)
- 4 会 場 クロコくんアリーナ アイスリンク (屋内人口氷 60m×30m)
〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵衛町 5 丁目 1 番地の 5 TEL 052-614-6211
- 5 日 程 令和 8 年 1 2 月 3 日 (木) 17:00-22:00 公式練習
令和 8 年 1 2 月 4 日 (金) 7:00-22:00 公式練習・競技・表彰
令和 8 年 1 2 月 5 日 (土) 7:00-22:00 公式練習・競技・表彰
令和 8 年 1 2 月 6 日 (日) 7:00-21:30 公式練習・競技・表彰
- 6 競技種目 別記のとおり 男女シングル・スケーティング、ペア・スケーティング、
シンクロ 9、アイスダンス (オープン)
- 7 競技課題 別記のとおり。
- 8 競技規程 国際スケート連盟規程、愛知県スケート連盟規程による。
- 9 参加資格 ① 2026 年 1 月 5 日現在、公益財団法人日本スケート連盟登録競技者である者及び、追加登録が認められた者。または特別に参加を認めた者。
② 申込み締切日において、所定クラスのバジテスト級を有する者。
(ノービスのみ見込み級の参加が可能、ジュニア選手権は 11 月 15 日のバジテストに合格した者は参加が可能。申込はジュニア選手権にエントリーをすること。ただし、バジテストが不合格の場合は 5 級クラスに移行をする。)
③ 競技会当日において、スケート競技を対象に含む傷害保険と賠償責任保険に加入している者。
- 10 表 彰 各クラス 1 位～3 位の入賞者に賞状とメダルを授与。
ただし上記のほか、10～15 名の参加の場合は 4 位～6 位に賞状を授与。
16 名以上の参加の場合は 4 位～8 位に賞状を授与。
- 11 申込み方法 日本スケート連盟のホームページより、競技会大会申し込みサイトからオンラインで申し込みをすところ。(申し込み期間 10 月 8 日 (木)～11 月 5 日 (木))
<https://www.skatingjapan.jp/myac/>より、各自で申込みフォームに入力をし、申し込み下さい。
写真は 11 月 5 日までにオンライン申込みサイトからアップロードしてください。
予定要素・音源は 11 月 30 日までに登録すること。(音源は申込をする前に登録すること)
・全国中学生大会への出場を希望する選手は、必ず **ジュニア選手権** に申込みこと (予選会に出場しなかった者は本大会には出場できない。但し、同日程で日本代表として国際大会に派遣されている選手は除く。この適用は大会期間が重なっている場合のみとする)
・愛知県高等学校スケート競技会に出場する選手は、**ジュニア選手権** に申込みこと。但し、同日程で日本代表として国際大会に派遣される選手は除く。派遣日の前後一週間が対象)
・国スポへの出場を希望する選手は、必ず **選手権** に申込みこと (選考は選考基準に準ずる)
- 12 参加料 シングル 1 名 (初級～2 級) 12,000 円、シングル 1 名 (3 級以上) 15,000 円、
ペア・アイスダンス 1 名 12,000 円
選手権/ジュニア選手権/ノービスの 2 カテゴリーは 1 名 20,000 円
シンクロ 9/1 名 10,000 円 2 カテゴリーは 1 名 15,000 円
参加料の振込み先: あいち銀行 大江支店 普通預金 1116863「愛知県スケート連盟フィギュア競技部」
- 13 申込締切日 11 月 5 日 (木)
- 14 音 楽 音源は、データでオンラインより登録をすること (予備音源として CD を持参ください)
- 15 そ の 他 1) 競技中の事故等については応急処置をいたしますが、その責任は負いません。
2) 客席は一般入場口と大会参加者・関係者の入場口が別々となります。移動はできません。
ご注意下さい。
3) 観客席・リンクサイドでの写真撮影および VTR 撮影は禁止いたします。 ※大会実行委員会が許可した者を除く
4) 問い合わせ先 asufsp@yahoo.co.jp

The 36th Aichi Figure Skating Competition

【競 技 課 題】

シングル・スケーティング

性別	クラス	参加資格		時間	課題
男子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	ISUシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	5級以上		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	4級以上 (見込み級を含む)	2013年7月1日～2016年6月30日の間に出生した者	3分±10秒	(公財) 日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	3級以上 (見込み級を含む)	2015年7月1日～2018年6月30日の間に出生した者	2分30秒±10秒	(公財) 日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	4級	4級		3分±10秒	(公財) 日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級	3級		2分30秒±10秒	(公財) 日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級	2級		2分±10秒	別記1
	1級	1級		1分±10秒	別記2
	初級	初級		1分±10秒	別記3
	無級	無級	オープン競技(採点無し)	1分±10秒	別記4

性別	クラス	参加資格		時間	課題
女子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	ISUシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	6級以上		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	6級以上 (見込み級を含む)	2013年7月1日～2016年6月30日の間に出生した者	3分±10秒	(公財) 日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	5級以上 (見込み級を含む)	2015年7月1日～2018年6月30日の間に出生した者	2分30秒±10秒	(公財) 日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	5級	5級		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム(1A可)
	4級	4級		3分±10秒	(公財) 日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級	3級		2分30秒±10秒	(公財) 日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級	2級		2分±10秒	別記1
	1級	1級		1分±10秒	別記2
	初級	初級		1分±10秒	別記3
	無級	無級	オープン競技(採点無し)	1分±10秒	別記4

ペア・スケーティング

	選手権			2分40秒±10秒 or 4分±10秒	ISU課題 ショート・プログラム 又は フリー・スケーティングを選択
	ジュニア選手権			2分40秒±10秒 or 3分30秒±10秒	ISU課題 ショート・プログラム 又は フリー・スケーティングを選択

シンクロ9

	選手権 ジュニア選手		ISU課題	3分30秒 2分40秒	予選ラウンド 準決勝ラウンド
--	---------------	--	-------	----------------	-------------------

アイスダンス(※オープン参加の為、採点は無し)

	自由選択	ブロンズ以上 (パートナーの 1名は所持して いること)	日本スケート連盟主催・主管大会に出場した者。 または出場予定の者。		リズムダンス 又は フリー・ダンスを選択
--	------	---------------------------------------	--------------------------------------	--	-------------------------

留意事項

- 1 7級のジュニア年齢以下の選手は、選手権・ジュニア選手権・ノービスを選択して出場することができる。

競技課題の内容(No.1)

ショートプログラム 必須要素

シニア・シングル 滑走時間 2 分 40 秒±10 秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	
b)単独ジャンプ	<u>トリプルまたはクワド・ジャンプ</u>	<u>トリプル・ジャンプ</u>
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3、2+4、3+4	2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	着氷後 最少 8 回転	
e)スピン	足換え 1 回の キャメルまたはシット	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	フライング・スピンのランディングポジションとは異なるもの	
	各足 6 回転(合計 12 回転)	8 回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え 1 回のみ、少なくとも 2 種類の基本姿勢	
	各足最少 6 回転(合計 12 回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

ジュニア選手権・5 級クラス (2026-2027)

滑走時間 2 分 40 秒±10 秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル ※※
b)単独ジャンプ	ダブルまたはトリプル・ルッツ	
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3	2+2、2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	フライン・キャメル・スピン	
	着氷後 最少 8 回転	
e)スピン	足換え 1 回の シット・スピン	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのシット・スピン
	各足最少 6 回転(合計 12 回転)	最少 8 回転(規定の姿勢で)
	足換え 1 回のみ、少なくとも 2 種類の基本姿勢	
f)スピン・コンビネーション	各足最少 6 回転(合計 12 回転)	
	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

※※ 5級クラスはシングル・アクセルでも可

ノービス A プログラム 演技時間 男女共3分(±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ ※ジャンプ・コンビネーション/ ジャンプ・シークエンス、および 同じ種類のジャンプの繰り返しの 制限に関しては、ISU ジュニアのフリー・スケートイン グのルールに準ずる	最大6つ	
	第1ジャンプとして、ループ・ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む	
	1つはアクセル系のジャンプを含む	
	ダブルアクセルを含む、いかなるダブル・ジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスとの一部としても)2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみを、 ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンス中で繰り返すことが可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション2個、あるいはオイラーを含まない ジャンプ・コンビネーション1個と、ジャンプ・シークエンス1回 ジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスのうち 1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※1	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	フライング・スピン(1種類の基本姿勢、足換え無し)(最少6回転)	
	キャメルまたはシット・スピン	スピンレイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのキャメルまたはシット・スピン
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングの入りは不可 最少6回転(足換えの場合には最少10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと	
	スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最少10回転	
ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シークエンスを最大1つ	

※1 ポジションと認めてもらうには2回転以上必要

ノービスBプログラム 演技時間 男女とも 2分30秒 (±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ ※ジャンプ・コンビネーション/ ジャンプ・シークエンス、およ び同じ種類のジャンプの繰り 返しの制限に関しては、ISU ジュニアのフリー・スケート イングのルールに準ずる	最大5つ	
	第1ジャンプとして、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの2種類を含む。	
	1つはアクセル系のジャンプを含む	
	ダブルアクセルを含む、いかなるダブル・ジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスとの一部としても)2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみ、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンス中で繰り返すことが可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション2個、あるいはオイラーを含まない ジャンプ・コンビネーション1個と、ジャンプ・シークエンス1回 ジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスのうち、1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※1	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	(1種類の基本姿勢、足換え無し)(最少6回転)	
	キャメルまたはシット・スピン	スピンレイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのキャメルまたはシット・スピン
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングの入りは不可、最少6回転(足換えの場合には最少10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと	
	スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最少10回転	
コレオグラフィック・シークエンス	形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOE のみで評価される	

※1 ポジションと認めてもらうには2回転以上必要)

競技課題の内容(No.3)

【別記1】 2級クラス 男女共 3PCS(CO, PR, SK) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒: -0.2
(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションを2回、または ジャンプ・コンビネーションを1回、ジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。

第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内1つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった2種類を2個 (レベルは認定)

1つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えは任意 合計6回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル1で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シークエンス ※1

【別記2】 1級クラス 男女共 3PCS(CO, PR, SK) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2
(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。

第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ不可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)最大レベルBで評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベルBで評価をする。※1

シークエンスの長さは1/2以上で認定する。

【別記3】 初級クラス 男女共 3PCS(CO, PR, SK) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2
(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。

第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

【別記4】 無級クラス 男女共 オープン競技のため採点なし
(演技時間 1 分±10 秒以下) 演技内容に制限は無いが、小道具の使用は禁止。

※1 ステップ・シークエンスは ISU コミュニケーション No.2788 2026-2027 の新しい難度レベルを適用しない。

競技課題の内容(No.4)

シングル・スケートティング

- ・滑走時間の過不足は規定時間の過不足5秒ごとに1.0が減点される。
- ・スピンと認められるには3回転以上が必要、3回転未満は無価値となる。
- ・不足している回転が、1/4 回転の場合は q 1/2 回転未満の場合には、Under-rotated “<”、1/2 回転以上の場合には Downgraded “<<”となる。
- ・シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツ・ジャンプとは異なる)

【選手権・ジュニア選手権】

- ・シングル1. 1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、ショートプログラムは最後の1本、フリー・スケートティングは最後の3本とする。
- ・プログラム・コンポーネンツの係数は ショート・プログラム 男子1. 67、女子1. 33とする。
フリー・スケートティング男子3. 33、女子2. 67とする。

【ノービス】

- ・日本スケート連盟ノービス競技会における演技の中断による減点
プログラムの中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0. 5を減点する。
例えば 11秒～20秒 0. 5 21秒～30秒 1. 0 31秒～40秒 1. 5
競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合
上記の中断を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。
レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し2. 5を減点する。
- ・プログラム・コンポーネンツの係数は ショート・プログラム 男子1. 67、女子1. 33とする。
フリー・スケートティング男子3. 33、女子2. 67とする。
- ・ノービス A クラスの1. 1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、最後の2つとする。
(ノービス B は 1.1 倍のボーナス無し)
- ・演技時間違反は超過または不足した5秒までごとに-0.5点
- ・演技開始遅れは30秒以内の遅れで演技開始姿勢をとった場合:-0.5点

【2級以下ロークラス】

- ・規定されている最大ジャンプ数のうち、第1ジャンプが重複したものは無価値となる。
- ・転倒は1回につき0. 2減点される。
- ・2級以下ロークラスにおける演技中断の減点
プログラムの中断が起こった場合には、レフリーは10秒毎に0. 2を減点する。
レフリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフリーは中断全体に対し1. 0 を減点する。

シンクロ9競技課題の内容

1. 予選ラウンド 最大 3分30秒 音楽要件: Street dance

2. 準決勝ラウンド 最大 2分40秒 ビート要件: 110-120

採点方法はISUに準ずる。予選ラウンドと準決勝ラウンドの合計得点で順位を決定する(※決勝ラウンドは実施しない)

【予選ラウンド】 チーム全員で実施する必須の動作

クリエイティブ・ダンス

- ・2026-2027シーズンおよび2027-2028シーズンは、リンクの短軸を使用しなければならない。
- ・すべてのスケーターは、スケートティングのさまざまな動作を用いて、単一の連続した軸上で演技する(異なる動作を行うことは認められる)。プログラムの意図を高め、音楽を十分に表現するため、動作を音楽に合わせなければならない。
- ・一方のフェンスから始まり、反対側のフェンスで終わる。

コレオグラフィック・シリーズ

- すべてのスケーターは、以下を含む同一のコレオグラフィック・シリーズを実施しなければならない。
- ・異なるスケートティング動作
- ・少なくとも2種類の異なるターン
- ・異なる腕の動きおよび身体の動き

フリースケーティング・ムーブ

- すべてのスケーターは、同一のフリースケーティング・ムーブ(fm)を実施しなければならない。
- チームは分離してはならない。

インターセクション

- すべてのスケーターは、交差(pi)において同一の動作を実施しなければならない。

グループリフト

- すべてのスケーターがグループリフトに参加しなければならない。
- 少なくとも、創造的なエントリーと、難しいポジションおよび／または創造的なポジションを含まなければならない。
- 規則990に定めるアクロバティック・リフトは認められない。

必須の難度フィーチャー

以下のうち、ジュニアは2～4種類、シニアは2～5種類を、それぞれ少なくとも1回実施しなければならない。

難度フィーチャーは、制限なく繰り返してよい。

- ・デススパイラル(シニアのみ)
- ・あらゆる種類のジャンプ
- ・ボルト／アンサステイングリフト
- ・スピン
- ・ツイズル

必須のパターン

以下のうち、2～4種類のパターンを、プログラム中にそれぞれ少なくとも1回含めなければならない。追加のパターンを含めてもよく、パターンを繰り返してもよい。

- ・リニア —ピボットイング
- ・ローテーション —トラベリング
- ・ローテーション —回転方向の変更
- ・ミラーイメージ

【準決勝ラウンド】

演技時間:最大2分40秒

2026-2027シーズンおよび2027-2028シーズンの指定テンポ:110～120 BPM(1分間あたりの拍数)

チーム全員で実施する必須の動作

ステップ・シークエンス

すべてのスケーターは、少なくとも10個のターンおよび／またはステップを実施しなければならない。

すべてのスケーターは、難しいターンのシリーズを少なくとも1回実施しなければならない。

スピン

すべてのスケーターは、開始から終了まで、まったく同一のスピンを実施しなければならない。

クリエイティブ・インターセクション

すべてのスケーターは、交差軸(pi)において動作を実施しなければならない。動作は同じでも異なってもよい。

創造的なエントリーを含めなければならない。

必須の難度フィーチャー

以下のうち、ジュニアは2～3種類、シニアは2～4種類を、それぞれ少なくとも1回実施しなければならない。難度フィーチャーは、制限なく繰り返してよい。

- ・デススパイラル(シニアのみ)
- ・あらゆる種類のジャンプ
- ・ボルト／アンサステイングリフト
- ・フリースケーティング・ムーブ

必須のパターン

以下のうち、2～4種類のパターンを、プログラム中にそれぞれ少なくとも1回含めなければならない。追加のパターンを含めてもよく、パターンを繰り返してもよい。

- リニア—軸の変更
- リニア—位置の入れ替え
- ローテーション—ウィービング
- サーペンタイン